

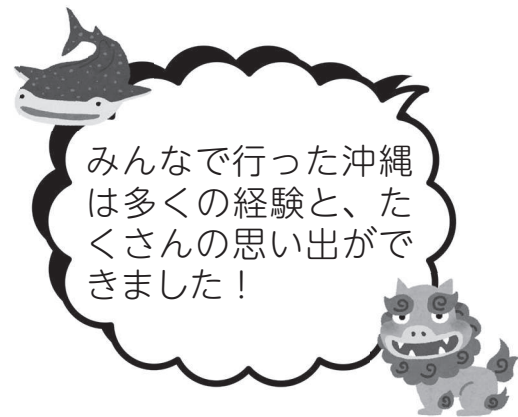
沖縄県北谷町との小学生交流事業解団式

小学生県外交流事業の解団式が9月5日(土)に町健康福祉センターで行われました。木賊町長より、「今回の交流で得た学びや人とのつながりをこれからも大事にしてほしい」とあいさつがありました。その後4日間の行程や活動内容について事業報告を行い、北谷町での交流や体験を振り返りました。

続いて北谷町とオンライン交流を行い、団員それぞれが作成したメッセージカードを発表し、北谷町の皆さんへ感謝の気持ちを伝えました。また、団員一人一人が今回の交流・体験で感じたこと、学んだことを作文にまとめ発表し、思いや成長を伝えました。

最後に副町長の小貫団長から、「団員が無事交流事業を終えることができたことを何より嬉しく思っている。何か一つでも思い出や経験を大事に持っていてほしい」と話がありました。

今回の交流を通して、団員たちは北谷町の皆さんと繋がりを深めるとともに、普段と異なる環境で多くのことを学び、貴重な経験となりました。



団員2名の作文の一部を紹介します！



小貫 比聖さん

この旅行で僕が一番心に残ったのは、沖縄県北谷町の人たちとの出会いです。2年前僕の兄もこの事業に参加をしました。そのことを覚えていてくれた北谷町の人たちが初日の歓迎会で、「もしかして、小貫の弟か？」と僕に話しかけてくれました。遠く離れた沖縄の地で、2年前に兄が作った「つながり」が自分にも届いた感じがしてとてもうれしく思いました。2日目のスポーツ対決では、歓迎会で仲良くなった北谷町の子どもたちが、「鏡石、がんばれ！」と大きな声で応援してくれて、とても胸が熱くなりました。多くの子と話すことができ、まるで前から友達だったような気持ちになりました。

今回このような機会を準備してくださった鏡石町。一緒に行ってくださった方や仲間たち。そして温かく迎えてくれた北谷町の皆さん本当にありがとうございました。兄から僕へ、そして北谷町のみんなへと広がった「人とのつながり」は、僕の宝物になりました。沖縄でできたこの温かい絆をこれからもずっと大切にしていきたいと思います。



藤田 紬希さん

沖縄の研修で一番楽しかったのは、海で遊んだことです。マリンスポーツではバナボート体験しました。私の住んでいるところには海がないので、沖縄の海で遊べたことがとても嬉しかったです。

美ら海水族館では、ジンベエザメが一番心に残りました。初めて見たジンベエザメは思っていたよりもずっと大きくてびっくりしました。水族館には他にもたくさん魚がいて、沖縄の海にはたくさんの生き物がいるなと思いました。

首里城は大きく、たくさんの建物がありました。福島にある鶴ヶ城とは違い、首里城は横に長いところが印象に残りました。沖縄には歴史があることを知りました。

沖縄の小学生とのスポーツ交流では、五色綱引きやモルックをしました。沖縄の子どもたちは、暑い中でも元気に走り回っていて、すごいなと思いました。

写真で見ただけではわからないことも、実際に行ってみたり体験したりすることで知ることができました。沖縄にまた行けるなら、今度はもっといろいろな場所に行って沖縄を遊びつくしたいです。

役場広報担当の仕事学

鏡石中学校2年生が職場体験！

9月1日(火)鏡石中学校の職場体験が行われ、二年生の生徒たちが町内の事業所でそれぞれの仕事を体験しました。

職場体験は、実際に働くという経験を通して、働くことの意義や楽しさ、大変さを学び、将来の進路について考えることを目的として行われているものです。鏡石町役場では、横山心春さん、須釜夏輝さん、和田直樹さんの3人が役場の仕事について説明を受け、他の事業所で職場体験をしている生徒を取材するなど、広報担当者の仕事の一連の流れを体験しました。掲載されている各事業所の写真は3人が撮影したものです。

横山心春さん

「かんかんてらす」
を取材しました！



広報紙の作成は分からないことがたくさんあったけれど、教えてもらいながら作ることができました。取材はとても緊張しました。

広報の仕事以外にも、役場の中には色々な役割があることが分かり、取材で町の人と交流することができ、とてもいい体験になりました。



須釜夏輝さん
「鏡石幼稚園」
を取材しました！



和田直樹さん

「ロシナンテ鏡石店」
を取材しました！



みんなが体験している事業所へ取材に行けたことが楽しかったです。取材で聞いた話を文にまとめたり、写真を撮ることは難しかったです。

鏡石中学校の語学指導助手 (ALT) シーザー・ルイス先生 任期が1年延長になりました！



鏡石町の皆さんこんにちは！シーザー・ルイスです。

普段は主に鏡石中学校でALTとして勤務しています。毎週木曜日には鏡石幼稚園や鏡石保育所を訪問し、子どもたちと英語で遊んでいます。

令和5年8月に鏡石町に着任してから3年が経ち、今年で4年目を迎えました。鏡石町に来たばかりの頃は、見知らぬ土地で、言葉の壁もありました。しかし、前向きに行動することで、多くの経験をすることができました。生徒たちと一緒に部活動に参加したり、地域のお祭りに参加したりしたことはかけがえのない時間です。

鏡石町に暮らしながら、身をもって日本の文化を体験することは、観光客として訪れるだけでは決して得られない特別な経験です。

4年目の任期も鏡石町のために最善を尽くしたいと思います。よろしくお願いいたします。



I'll do my best for Kagamiishi Town!

